

家族が学ぶ認知症のこと ～連続講座～

認知症が中期に差し掛かると、家族のサポート方法も変わってきます。ケアの工夫やコミュニケーションの方法、少し先のことを知っておくことは大切なことです。

この講座では3回に分けて中期以降の認知症について学びます。

講演の後には毎回家族交流会を実施します。

時間：12時30分～14時30分

場所：佛教大学 二条キャンパス

JR嵯峨野線 二条駅

地下鉄（東西線）二条駅

詳しくは裏面参照



この講座は佛教大学と認知症の人と家族の会京都府支部の共催です

この講座は京都地域包括ケア推進機構の京都地域包括ケア推進団体等交付金事業によって開催しています

家族が学ぶ認知症のこと ～連続講座～

11月25日
(月)

家族が少し先のことを知っておくことは重要です

講師：認知症の人と家族の会京都府支部

1月10日
(金)

認知症の症状が中期以降の介護サービスの使い方

講師：社会福祉法人七野会 原谷こぶしの里

2月14日
(金)

食べられなくなったとき、どうしますか

講師：NPO法人京都訪問栄養士ネット

参加には申し込みが必要です

対象 中期以降の認知症の人の家族
認知症ケアに関わる専門職の方
原則全3回受講できる方

受講料 無料

申し込み 電話、FAX、メールでお申し込みください。

電話：050-5358-6577

(留守電対応になります。後ほどかけ直します)

FAX：075-205-5104

(「講座受講希望」と記載の上、名前と連絡先を送ってください)

メール：kyoto@alzheimer.or.jp

公益社団法人

認知症の人と家族の会 京都府支部

